

矢部高等学校は、明治29年7月に浜町外6ヶ村(朝日村、下矢部村、白糸村、名連川村、中島村、御岳村)組合立の実業補習学校として設立され、幾多の変遷を経て、開校50周年、実業補習学校創立より120周年を迎えられました。これまでの永い歴史を築いてこられた先輩諸氏・関係機関のご尽力に対し、心から敬意を表します。

矢部実業補習学校初代校長である戸上信次先生の同校教育方針に出会うことができましたので、時代背景と共に紹介します。明治32年に示されたこの方針は、矢部郷をどのように導くかを、郷内の有志と検討したことも文頭に記してあります。

当時の日本の人口は、約4,300万人で現在の約3分の1であるのに対し、矢部郷の人口は、1万8千人、米の石高約4万石であり、人口・経済力共に県内では比較的に大きな規模を有していたため、矢部郷に実業補習学校が設立されましたが、これは、実業家を育て導き、産業を大いに振興し、大市街を有する町へ発展することを目的としていました。そして当時の菅尾郷(小峰村、柏村、菅尾村、馬見原町)とは、物流の主導権を握る点で矢部郷と酷似しており、あたかも双子のような関係であると、連携強化の重要性を述べており、平成の大合併を予測しているかのようです。

農業については、基盤整備・植林・牧畜の各事業拡張、養蚕業・製茶業の振興、二毛作推進など農業技術を高めなければならぬとされています。

工業は、林産物の利用拡大を目指すべきであり、板材などを使っ

た建具・椅子などの木工業を新たに興すべきだと述べています。

商業は、鉄道の開設、幹線道路の整備、緑川船運の拡充と共に、中世以来の流通機能を失わないようにと注文しています。また、商家は工業にも進出すべきとし、しなければいずれ淘汰されると説いています。

加えて、浜町と農村の関係は、「魚と水の如し」とし、村落が浜町があり、浜町があつて村落がある、この関係を両者が気持ち一つにして、改良しつつ発展させなければならぬとしています。そして、地域の将来を考えるべきであることを述べています。

矢部実業補習学校の教育方針についてまとめると、「地域に必要な実業(農業・商業・工業など)を学び、地域の産業経済の改善・発展に資する人材を育てる」ということでもあります。当時の政府が殖産興業に力を入れていたことにより、工業が目覚ましい躍進を見せているのに対し、旧態依然として「農業や地域経済を何とかせねば」という気迫がうかがえます。

このことは、現在の私たちの心境にも通じるものがあります。

当時の教育方針が、山都町産業経済の礎になつていいることは間違いないと思います。また、その精神は、現在の矢部高等学校の校訓「通潤魂」にしっかりと受け継がれています。この町の将来を担う人材を育成している点は、今も同じであります。

矢部高生諸君が、今後とも町を愛し、将来に希望を持ち、新たな視点で町づくりに参加してくれることを願ってやみません。



熊本県立矢部高等学校

福島における被災地交流研修に参加して

生徒代表 生徒会会長 佐藤くん(2年)

私は今回の被災地交流研修に参加したことで、4年半前、東日本大震災が起こったとき、私たちは被災地がどんな状況だったのか、新聞やテレビでしか分からなかったことを知ることができました。現状を知るためには、実際に被災地を訪ね町の様子を自分の目で見たり、被災した方に当時の状況を聞いたりすることが、とても重要であると強く感じました。



五十嵐さん(左) 佐藤くん(中央)



原町高校の生徒と意見交換(中央に佐藤くん)

3日間の研修で最も印象に残ったのは、語り部の五十嵐さんのお話でした。

私は、このお話から、決して過信をせず、自分の身を守るために、「大丈夫」という考えは捨てなければならないことや過信が判断力を鈍らせ、生命の危機に及ぶこともあるということを学びました。

「過信は禁物」という言葉が重く印象的でした。

今回、福島を訪問し、やはり実際に現地に行ってみなければ分からないことがたくさんあったと感じました。被災地の現在(いま)を、感じたことを、今年の文化祭で多くの人に伝えたいと思います。

初出場3安打目標達成

野球部 主将 本田さん(2年)

8月4日の第15回熊本県農業関係高等学校部活動交流会(野球の部)で選手として出場し、4打席で3本のヒットを打てたことは、自分自身にとってすごく自信につながりました。以前から、試合でヒットを打つことが目標で、高校野球生活最初で最後の背番号を付けてヒットを打つことができ目標を達成することができました。



努力すれば目標は達成できると分かったので、自分に負けずこれからも頑張っていきたいと思います。これからも矢部高校野球部を応援よろしくをお願いします。

※ 唯一女子が選手として出場できる大会です。

平成27年度地域林業実践体験推進事業

緑科学科2年 岩村くん、坂本くん、高橋くん、高本くん、本田くん

地域林業実践体験研修では、かずらでの花瓶作りやGPS測量、模擬入札、丸太の玉切り、フォークリフトの操作などとてもいい経験になりました。森林・林業に関わる仕事がたくさんあるという事をあらためて知ることができました。

私は、今回体験した研修を通して学んだことを今後の進路活動に生かしていきたいです。将来、地元の森林組合に入って地元の森林の整備に力を入れていきたいです。(岩村くん)



YOU & YOU 通信 vol.100

結婚相談員を紹介します

結婚相談員の栗屋です。独身の男性の方、幸福は待っていても訪れません。YOU&YOUに登録いただき、行動を起こすことが始めの一歩だと思えます。事務局のサポートもありますので、気軽に登録、ご参加ください。そして、YOU&YOUで生涯の伴侶と出会われたらとても素敵なことだと思います。結婚相談員一同、みなさまの幸せを応援いたします。



栗屋 誉男 相談員(神ノ前) TEL: 83-0691

8月交流会紹介

今回は、「フリートーク&ランチ&ウイナー作り交流会を実施しました。メルパルク熊本の個室にて、緊張しながらも笑顔でフリータイムを過ごし、その後はちよつと贅沢なホテルならではのランチを楽しみました。お腹も満たされたところでフードパルへ移動しました。ここでは、みんなが初体験のウイナー作りに挑戦しました。材料を捏ね羊の腸に詰める作業、形成にと悪戦苦闘でしたが、茹で上がったウイナーはとっても美味しゅうと評判でした！なごやかな交流会もあつという間に終わりましたが、動きだす縁を待ちたいと思います。



問い合わせ先

YOU&YOU事務局(役場 山の都創造課) 山本・吉田
 【専用電話】090-9565-9589
 【専用アドレス】marriage.support@town.kumamoto-yamato.lg.jp
 【専用アドレス携帯】you_and_you@docomo.ne.jp